

# 平成26年 第4回 豊後大野市教育委員会臨時会 会議録

## 1 開催日時

平成26年8月4日(月曜日) 午後1時27分開会 午後3時02分閉会

## 2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

## 3 出席者

委員 5名中5名出席／欠席委員なし

- 1番委員 佐藤 良治
- 2番委員 金丸 真法 (委員長)
- 3番委員 田島 美智子 (職務代理)
- 4番委員 植田 博美
- 教育長 久保田 正治

事務局 5名出席

- 教育総務課長 真部 直廣
- 学校教育課長 朝倉 和秀
- 社会教育課長 赤嶺 且治
- 社会教育課参事 阿南 邦文
- 学校給食調理場長 原山 伸五

そのほか職員 1名出席

- 教育総務課総務係長 河面 邦弘 (担当者)

## 4 付議事項等

### ○議事案件

- 議案第28号 豊後大野市立幼稚園の廃園について
- 議案第29号 平成27年度使用 教科用図書の採択について
- 議案第30号 平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について

## 5 傍聴者

なし

## 6 会議の概要

### ○出席者報告

真部教育総務課長	時間より少し早いんですが、皆さんお揃いですので、出席者の報告を申し上げます本日の出席委員5名・欠席委員0名・教育委員会事務局5名の出席であります。よろしく願いいたします。
----------	---

## 1 開 会

金丸委員長 (時候のあいさつの後) それでは、ただいまから平成26年 第4回豊後大野市教育委員会臨時会を開会いたします。

(午後1時27分開会)

## 2 前回会議録の承認

金丸委員長 最初に、会議規則第8条第1項第2号の規定に基づきまして、7月23日開催の7月定例会の会議録の承認を求めます。会議録につきましては、事前にお手元に送付され、委員各位もご覧のことと思います。つきましては、事務局からの説明を省略し、承認手続を行いたいと考えます。それでは、会議録について、質問を受けたいと思います。何かありませんか。

全委員 (「ありません」の声)

金丸委員長 ないようにありますので、7月定例会の会議録について承認することに異議ありませんか。

全委員 (「異議なし」の声)

金丸委員長 異議なしと認め、承認します。

## 3 会議録署名委員の指名

金丸委員長 次に、会議規則第19条第2号の規定に基づき 会議録署名委員の指名を行います。3番 田島 美智子 委員 を指名します。よろしくお願ひします。

田島委員 はい(了承)。

## 4 会期の決定

次に会期の決定であります。議案等を勘案いたしまして本日一日限りとしたと思います。異議ありませんか。

全委員 (「異議なし」の声)

金丸委員長 異議なしと認め、本日一日限りと決定いたします。  
付議事項等につきましては、議事案件が  
議案第28号 豊後大野市立幼稚園の廃園について  
議案第29号 平成27年度使用 教科用図書の採択について  
議案第30号 平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について の3件 です。

## 5 付議事項

### ○議事案件

#### 議案第28号 豊後大野市立幼稚園の廃園について

金丸委員長	<p>では、議案第28号 豊後大野市立幼稚園の廃園についての審議に入ります。教育長の提案、教育総務課長の説明をお願いします。</p> <p>(久保田教育長の提案の後、資料に基づき真部教育総務課長の詳細説明) ＜説明要約＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・6月23日の学校教育審議会からの答申を踏まえた対応であること。</li><li>・平成26年5月1日現在の在園児数及び定員に対する在園率を説明し、定員に対する余剰人員が多いことこと。</li><li>・私立保育所の幼保連携型等への移行する意向等を踏まえ、新制度移行後の量の見込みから推測すると供給過多となる可能性が高い。したがって、現在休園中の菅尾幼稚園・百枝幼稚園・長谷幼稚園を廃園し、定員減を図りたいこと。</li></ul>
金丸委員長	<p>ただいま教育総務課長から説明がありましたが、これについて意見、質問がありましたらお願いします。</p>
植田委員	<p>ひとついいですか。</p>
金丸委員長	<p>はい、どうぞ。</p>
植田委員	<p>先日の定例会のときに、教育長さんの方から国の方針というのは非常に流動的であって、いつまたどういふふうになるかわからない、というふうなことで、廃園にはするけれども、いつどういう状態で幼稚園をまた地元で起こす可能性もあり得る、というようなことを言われたような、思い違いですかね、もちろん廃園になるだけでも、いつどういう流れで人数が1人でも、2人でもしてもいいような状況になったときのために、完全廃園というのは建物もなくなり今後(開園)することはないというのですか。確認ですけど…。</p>
久保田教育長	<p>私が言ったのは、また近い将来再度、幼児教育のあり方について協議するときに必ず来ます、ということでした。その理由の一つには幼児数の減少といふことがあると思います。たとえ、5歳児無償化や義務化とかいうことになりましたも、保育園または私立の幼稚園も幼児教育を進めようというふうに考えているわけで、そこを全部公立の方でまかなうということにはならないと思っています。むしろ、逆に、さらに減少することはあっても増加ということはちょっと考えにくいと思います。</p>
植田委員	<p>ちょっとひっかかったもので、うかがいました。ありがとうございました。</p>

金丸委員長	他にありませんか。
全委員	(声なし)
金丸委員長	前回もこのような話があつて、協議しましたし、資料もこれまで提示された資料と変更がないようです。
金丸委員長	(佐藤委員・田島委員に問いかけて再確認)
金丸委員長	それでは、他には意見・質問もないようにありますので、委員各位の賛否を求め、決定したいと思います。原案どおり決定してよろしいでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
金丸委員長	異議なしと認め、議案第28号 豊後大野市立幼稚園の廃園については、原案のとおり決定します。

#### 議案第29号 平成27年度使用 教科用図書の採択について

金丸委員長	続きまして、議案第29号 平成27年度使用 教科用図書の採択についての審議に入ります。この議案の説明及び審議内容等につきましては、竹田教育事務所の採択協議会のとき秘密会であったこと、また平成26年4月11日の文部科学省初等中等教育局長通知を踏まえ、静ひつな採択環境の確保と教科書採択の公正を確保の観点から、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定に基づき、非公開・秘密会としたいと思いますが、委員皆さんいかがでしょうか。
全委員	(「異議なし」の声)
金丸委員長	異議なしと認め、本議案の説明及び審議内容等については、非公開 秘密会とします。それでは、議案第29号 平成27年度使用 教科用図書の採択について の審議に入ります。教育長と学校教育課長のみで審議しますので、他の方は退席願います。それでは、ここで一時休憩に入ります (午後1時40分休憩)

～～～ 一時休憩 ～～～

■■■■ (非公開・秘密会) ■■■■

※教育長、学校教育課長のみ臨席して審議した。

■■■ (非公開・秘密会) 終了 ■■■

(午後1時53分休憩)

～～～ 一時休憩 ～～～

※退席課長・参事及び担当者入室

議案第30号 平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について

金丸委員長	それでは、開議します。 <p style="text-align: right;">(午後1時54分開議)</p>
金丸委員長	議案第30号 平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について を議題とします。 教育長の提案、教育総務課長ほか各課長の説明を求めます。 少し時間が長くなりますが、よろしくお願ひします。  (久保田教育長の提案の後、資料に基づき各課長の詳細説明) <説明順序> ・教育総務課長→学校給食調理場長→学校教育課長→社会教育課長 ・説明時間…午後1時55分～午後2時40分(45分)
金丸委員長	お疲れさまでした。ただいま 各課長から説明がありましたが、これについて、何か意見・質問がありましたら お願いします。
田島委員	スクールバスの件なんですけど、先日のような台風の場合等悪天候の場合、早めの下校の措置をとります。そういう場合にスクールバスの運行というのは現実的に厳しいんでしょうか。
真部教育総務課長	単独のスクールバスとかタクシーも一部使っているのですが、その分については、ちょっと早めをお願いしますということは柔軟にできます。難しいのはコミュニティバスで、これは運行表の中で動いていますから、それを早く動かすことはできないものですから、基本的には学校の方でその時間まで少し待っていただくとか、そういう形で待機という形をとっております。可能な限りは融通をきかせるようにしているんですが、物理的に難しい部分も確かにできております。
田島委員	はい、わかりました。ありがとうございました。
金丸委員長	他に何かありませんか。

植田委員 何課になるのかわかりませんが、スポーツの関係ですけども、今度、大分高校が甲子園に行くことで、緒方も地元の子どもたちもいるのですが、「頑張れ」という横断幕を作っています。三重の方でも剣道か何かで作っていたようで、有志一同とかいう言葉が入っています。横断幕を作るのには結構お金がかかると思うんですが、それに対する補助金みたいのものはあるのですか。

赤嶺社会教育課長 補助はありません。それはすべて団体に募って作るとか、有志の皆さんで作るとかということで、市からの補助はありません。

植田委員 補助金を出すことは難しいんですか。個人的なことになるんですか。

久保田教育長 違う形で補助を出しています。

赤嶺社会教育課長 出場補助という形で選手に対する補助制度はありますが、横断幕に対する補助はありません。例えば教育振興会だったりとか、有志で募って横断幕を作って張るというようなやり方です。

植田委員 なんらかの形で補助はしているということですね、

赤嶺社会教育課長 そうです。

植田委員 はい、わかりました。

金丸委員長 他に何かありませんか。

全委員 (声なし)

金丸委員長 私の方からひとつお願いします。校舎の中の温度の関係です。いま夏場で1階、2階はまあ我慢できるんですが、3階、4階になると温度がものすごく上がるということで、保護者が学校の方へいって見たらしくて、先日実は電話があったんですが、30℃をかなり超えている、窓を開けられる状態ではないときにどういうふうにしているのか、ということで、扇風機等は使っていませんでしたか、と聞くと、扇風機は音が出て困る、古くなっている、一番いいのはエアコンを入れることなんです、と言われました。各学校のそのような調査をしているのかな、ということがちょっと気になったんですが…。

真部教育総務課長 今年の6月に議会の一般質問で同じようなことが取り上げられまして、エアコンの設置はできないかという質問がありました。その時期では比較的涼しい時期だったんですが、今年度は調べようということで、各校にお願いして、

毎日の温度計測をしていただいています。ただ、現実を考えると暑いことは想像できます。確かに上層階に行くほど暑いというはお聞きしております。結果が戻ってこない、どこがどういふうだということはわからないんですが、9月の第1週くらいまで記録をつけて下さい、ということで各学校にお願いしております。

久保田教育長

犬飼につきましては、そういう話があるということで、犬飼中については、全クラス入っています。できれば市内全部の学級にそういうことはできないか、という検討をしているところであります。なかなか経費の問題がありますけれども、こんなに異常気象が続きますと、そういうことも必要ではないかということで、そういうお願いをしていこうということはしています。

金丸委員長

電話を受けまして、多分暑いだろうな、3階にもなると暑いんだらうな、ということも私の経験上でわかるんですが、電話でしたので、温度を測った実績があるのかということまで聞くのは酷だと考えて、だまっていたんですが、扇風機は使っているんですね、と聞くと、扇風機は使っているんですけど…という言い方でしたので、「けど」とはどういうことですかと聞くと、「音が出てうるさい」とか「古くなっている」と言っていました。そういった意味で電話の主はエアコンという措置はできないのでしょうか、ということでした。そういう意味で聞きました。

久保田教育長

保護者がお金を出してでも入れたいという話がありました。こちらで検討しますと言っていますが。今年の8月27日に間に合わせてくれ、という声も聞きました。それはできないということを返答しているんですが、そこまで話をしているので、それでも付けるということであれば仕方がないという話は校長を通じてしています。

金丸委員長

はい、わかりました。他に何かありませんか。

植田委員

人権に関してなんですけど、人権を学ぶ子ども会事業ということは、三重東小学校、大野小学校、大野中学校に人権を学ぶ子ども会を作っていますが、ほかの小・中学校では、そういうものはないのですか。

赤嶺社会教育課長

ないんですけど、各学校も取り組むようにということで、人権の3者会議というものがあって、この前あったんですけど、先生方にも市内全部に広げていくように取り組んでいこうということも言ってきているんですが、なかなか…。教育はやっていると思うんですけど、改めてこういう学級は他の学校ではやっていないのが現実です。

植田委員 そのためにここの評価が「2」になっているんですが、そういうことを含めてですね。

赤嶺社会教育課長 そういうことを含めてですけど、なかなか人権は難しい問題で、大野町と三重町 三重東になるのですが、今はそこでやっているのみです。

植田委員 今、子どもたちの間でのスマートフォンの書き込みとか、前日の長崎の事件とかを踏まえたときに人ごとじゃないなあと思って緊張感を覚えたんですけど、やはり子どもたちに、そういう人権、人の命を大切にする、長崎ではそういうことを取り組んできたと言っているのにや大人の感覚の甘さからそういうことが起きたということです。人ごとととらえないで、もう少し本腰で取り組んでいく基礎を作っていくことが大事ではないかなあ、と思います。

久保田教育長 それについては、2年前に学ぶ子ども会について、各学校でできないので、今ある大野町とか三重に参加できないかということで、参加希望を全市内に出しています。2年前には、第一小学校の子どもが東の方に加わった、場所も公民館だったと思うんですが、それもなかなか続かないようです。それを広げていきたい、そういう思いは持っていますし、希望もっています。なかなか朝地からここまでどうやってくるのか、送り迎えまではなかなかできない、そのときは親の責任になるのでむずかしいな、と思っています。

植田委員 学校では、おそらく先生方がそういうことを意識して各学校取り組んで下さっているとは思いますが、そういう組織というものがきちっとできるともって効果が上がってくるのではないかと思いますので、提案をしたいと思います。

赤嶺社会教育課長 うちとは直接関係がないんですけども、商工観光課に消費生活センターを設置してまして、そこから、そこに要望があって学校から携帯によるいろいろなサイトとか、携帯の使い方を講習じゃないけど、こういうことになるから、こういうふうなことに気を付けて下さいね、という話に県の方から出向いていただいて必要があれば中学校の方に行ったりとかはしています。消費生活センターの方でそのようなことを含めて対応しています。

植田委員 はい、わかりました。よろしくお願いします。

金丸委員長 他にありませんか。佐藤委員、何かありませんか。

佐藤委員 教育総務課の小学校建設事業についてです。単なる数字的な話で、数字の持っていく方がわからないんですが、建設費のところですね、桁がちよっと違うので、これは合併の特例債の方で何年まで使うということなのか、工事な

ので年度をまたがって、当年度の決算額と予算額の差が億と千万ぐらいの差になっているので、その辺です。これは平成27年度までに全部やりあげるというような予算額になっているか、ちょっとその辺がわからないのでお願いします。

真部教育総務課長

大きなくりとしまして、文科省は設計と工事を普通1年間で申請しまして、今の時期に設計をお願いして、設計が上がって工事を発注しますという形ですと、どうしても工事の発注が遅れてしまいます、現実的には。10月とか11月とかに学校の工事にかかっても困りますので、前年に設計費のみを先食いしてもいいですよ、それは補助対象としていいですよ、その次の年に工事を発注するという形になります。設計費の時は100万～200万単位のお金しか必要ないんですけど、その翌年には同じ、ここでいうと菅尾小学校の耐震工事なんですけど、委託料という形で500万円ほど右側の方に上げていていると思うんですが、これが今年度が菅尾小学校、もうすでに工事にかかっていますが、何千万円の工事、にかかるといって、前年度に設計、次の年に本工事という形で、子どもたちの授業の関係もありますので、夏休みとかにしたいいもんですから、前の年にそういうことを認めていただいていますので、非常にありがたい部分ではあります。そういった形で、ここでいうと工事の設計委託、業務委託という安い金額が左側に出ていて、右側では大きな工事ということです。大きな工事については、前年に設計を済ましているといことで考えていただければと思います。ここで上がっている小さい数字の方は、業務監理、工事の進捗監理委託の数字が上がっているような形で、それと本体工事というのが一緒になったような形です。

佐藤委員

単年度で予算として執行するという形はとりにくいということですか。

真部教育総務課長

現実的に4月から認可を受けて、設計を発注して、設計が3か月も4か月もかかるわけですから、10月頃の議会でしか工事費の議案が出せないという形になりますと10月、実質12月頃から工事をして3月までに工事が済むかというところも難しいのと、授業をしながらの大規模な工事はできないものですから、夏休みを中心としたいということで、前の年に設計等を行うような形で行っています。

河面係長

補足ですが、予算と決算の差額の件だと思うんですが、その差額というのは26年度に繰り越しています。26年度に繰り越して、26年度に工事をするとかで事業を行っています。25年度決算でも同じようなことを行っています。その差額は26年度の決算で出てきます。

佐藤委員

はい、わかりました。

金丸委員長	他にありませんか。
田島委員	中学校国際交流事業についてですが、これはすばらしい取り組みだと思うんですが、今年度は船の関係でできなかったみたいなんですが、来年度からはまた事業に取り組んでいくということでよいのですか。
赤嶺社会教育課長	はい、そうです。今年に限ってそういうことになったので、今年もう募集をかけていて希望者も何人かいたのですが、そういう子どもたちには、このままじゃかわいそうなので、国際交流員の金さんをお願いしてなんらかのことはしてあげたいと計画しています。申し込んでくれた方には、こういうことをしますけど参加しますかという案内も送る予定にしています。
田島委員	はい、わかりました。
金丸委員長	他にありませんか。
全委員	(声なし)
金丸委員長	よろしいですか。
河面係長	補足ですが、あくまで教育委員会の報告として議会に報告するのは「平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」のみです。今はその事業の内容がわからないと思って「事務事業評価シート」をつけています。これは決算の説明資料として別に提案されます。
金丸委員長	よろしいですか。
全委員	(了承)
金丸委員長	それでは、意見・質問もないようにありますので、委員各位の賛否を求め、決定したいと思います。原案どおり決定してよろしいでしょうか。
全委員	(異議なし)
金丸委員長	異議なしと認め、議案第30号 平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について は、原案のとおり決定します。
真部教育総務課長	委員長、よろしいでしょうか。ただいまご承認いただき、ありがとうございました。議案のとりまとめが、総務課が議会の関係で今日18日の締切となってい

ます。議案ですので、今日提示して承認はいただいたのですが、もう一度内部で検討といいますか、チェックしたい部分がありますので、「てにをは」とか若干の字句の修正等はある得ますので、その部分についてはご了承いただき、よろしくお願ひしたいと思ひます。数字的に右の方を左にしたりとか、そういうことはしないんですが、ものの言い回しとかをもう一度確認したいと思ひますので、よろしくお願ひします。それから、いま市長部局も考へている部分なんですけど、これを内部評価という形で教育委員皆さんの承認をいただいたわけなんですけど、いま現実的にはそういう事務事業については内部だけではなくて、外部の方の評価もいただきなさい、というような流れになっています。教育委員会についても、同じような形で外部のどなたかの意見をいただきたいな、と考へているんですが、正式な形では出せない部分もありますので、今回は教育委員会で承認をいただいた評価を議会に報告する、それとは別に試行的に外部評価をまた受けたいと思ひていますので、その点についてもご了承をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

金丸委員長

はい、よろしくお願ひします。

## 6 その他

金丸委員長

その他の方へ入ります。委員さん方から何かありましたら、お願ひします。

全委員

(声なし)

金丸委員長

(全委員に問いかけて再確認)

## 7 連絡調整

### ○8月定例会の日程調整

金丸委員長

それでは、他にはないようにありますので、連絡調整に入ります。次回定例会の日程について、教育総務課長の提案をお願ひします。

真部教育総務課長

それでは、提案をさせていただきます。8月定例会につきましては 現在のところ 8月29日・金曜日になります。午後1時30分から開催したいと考へています。ご協議をお願ひします。

金丸委員長

ただいま、教育総務課長より8月定例会を8月29日・金曜日・午後1時30分から開催したいと提案がありました。よろしいでしょうか。

全委員

(了承)

金丸委員長	それでは、8月定例会を8月29日 金曜日 午後1時30分から開催します。よろしくお願いします。
金丸委員長	ほかに事務局からはないですか。
朝倉学校教育課長	1点よろしいですか。先ほど1枚刷りの学校訪問の日程表をお配りしましたが、年1回各学校・園をまわって、実態等をみるという学校訪問ですけど、祖の日程で今年度は行っていきたくと思っています。第一次案なんですけども、全部で18校・6園ということで、たいへん教育委員さん方にはご迷惑をおかけしますが、ぜひとも都合をつけていただいて参加をお願いしたいというふうに思います。今日お配りしたのは第一次案ということで、若干学校等は変更になる可能性はありますが、できればその期日で実施したいと考えていますので、よろしくお願いします。以上です。
金丸委員長	いま、提案がありました。よろしくお願いします。また、都合が悪くなりましたらお知らせ下さい。

## 8 閉会

金丸委員長	これをもって、本日の日程は全て終了しました。平成26年 第4回 豊後大野市教育委員会臨時会を閉会します。ご協力ありがとうございました。
-------	---

(午後3時02分閉会)